

国際総合印刷テクノロジー&ソリューション展



出展募集開始のお知らせ

2021年6月9日

一般社団法人日本印刷産業機械工業会
プリプレス&デジタルプリンティング機材協議会

一般社団法人日本印刷産業機械工業会(会長:森澤 彰彦)及びプリプレス&デジタルプリンティング機材協議会(会長:辻 重紀)は、来る2022年11月24日(木)から11月28日(月)までの5日間、東京ビッグサイトの東展示棟を使用して「IGAS 2022(国際総合印刷テクノロジー&ソリューション展)」を開催いたします。

日本経済は新型コロナウイルスの感染拡大とそれに伴う戦後最大の経済の落ち込みという厳しい状況にあります。新型コロナウイルスのワクチンの普及という明るい兆しはあるものの依然予断を許さない状況です。印刷産業界におきましても新型コロナウイルスの感染拡大の影響は甚大なものとなっています。

このような状況の中、「Venture into the innovation! -新たなイノベーションへの挑戦-」を統一テーマとして、プリプレス、プリメディア、印刷、製本、紙工、ラベル、パッケージング、クロスメディア関連における最新の技術、サービス、ソリューションとそれによる新しいビジネスの創出を提案し、活発なビジネス交流の場を提供します。

特に今回のIGAS2022では、リアル展示会を基本にして様々なバーチャルイベントを実施するハイブリッド展示会を目指します。これまで行ってきたパネルディスカッション・セミナー、見学ツアー、テーマゾーン等の内容をさらに充実させるとともに海外への情報発信にも注力します。

出展申込みの受付期間は、2021年6月9日(水)から2022年3月18日(金)までです。特に今回は、2022年1月21日(金)までに申込みをしていただければ、出展料金を割引いたします。是非、早めのお申込みをお願いします。

(お問い合わせ)

IGAS 事務局

〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 401-2 号室

一般社団法人日本印刷産業機械工業会 内

TEL: 03-3434-2656 FAX: 03-3434-0301

ホームページ <https://www.igas-tokyo.jp>

<IGAS2022 開催概要について>

●名称

アイガス
IGAS2022 (国際総合印刷テクノロジー&ソリューション展)

International Graphic Arts Show 2022

●開催趣旨

本展示会は、プリプレス、プリメディア、印刷、製本、紙工、ラベル、パッケージング、クロスメディア関連の最新機材・技術・サービスを一堂に会した国際総合印刷テクノロジー&ソリューション展である。最新技術や様々なソリューションを提案するとともに印刷産業の未来を展望できる場とする。また、ビジネス・人材の国際交流を図り、印刷産業および関連産業の活性化と興隆に貢献する。

●主催

一般社団法人日本印刷産業機械工業会
プリプレス&デジタルプリンティング機材協議会

●後援(申請予定)

経済産業省、東京都、(独)日本貿易振興機構、(一社)日本印刷産業連合会、
(一社)日本印刷学会、(公社)日本印刷技術協会、全国段ボール工業組合連合
会、(一財)デジタルコンテンツ協会、デジタルサイネージコンソーシアム 他

●開催期間

展示会	2022年11月24日(木)～11月28日(月)	5日間
搬入	2022年11月18日(金)～11月23日(水)	6日間
搬出	2022年11月29日(火)～11月30日(水)	2日間

●開場時間

10:00～17:00(11月24日(木)の開催初日のみ 11:00～17:00)

●入場料

当日販売 2,000円、事前登録の場合は無料

●会場

東京ビッグサイト 東展示棟(予定)
〒135-0063 東京都江東区有明 3-10-1

●展示場面積/出展面積(予定)

約 51,000 m² / 約 24,000m²

●出展申込期間

2021年6月9日(水)～2022年3月18日(金)

●出展料金

1小間当たりの出展料金は次の通り。

区分	出展料金(消費税込)
主催団体の会員／海外直接出展者	306,000円
主催団体の団体会員	321,000円
国内一般出展者	387,000円

●早期申込割引

出展申込み受付開始から所定の期限までに出展申込みを行った場合は、出展小間数に応じて、当該期間に申し込んだ出展料金の総額に対して次の通り割引を行う。

1) 割引率

申込小間数	1～20小間	21小間以上
割引率	3%	6%

2) 早期申込割引期間

2021年6月9日(水)～2022年1月21日(金)

●イベント概要(予定)

1) パネルディスカッション、セミナー

印刷産業におけるデジタルトランスフォーメーション、印刷工場のスマートファクトリー化、ポストコロナの経営戦略、SDGs等の様々なテーマのもと、ビジネスに直結するパネルディスカッション、セミナーを開催します。

2) 見学ツアー

会場内を実際に見学するツアーを数千人規模で行います。来場者にとって展示会全体の概要を俯瞰して見ることができるツアーコースを用意します。

出展者にとっては自社の製品、技術、サービスをPRする絶好の機会でもあります。

3) テーマゾーン

最先端のテーマや従来とは異なるカテゴリーの出展者を集めたテーマゾーンと一つのテーマで複数の出展者が共同でプレゼンテーションを行うコラボレーションゾーン等を設けます。

4) プレオープンイベント及びアフターイベント

展示会場への来場促進のためのプレオープンイベントやアフターイベントをWEB上で開催します。

●出展のメリット

- 1) 短期間に多数の顧客にPRすることができ、新製品の発表やブランド認知の場として最適です。IGAS2018では約56,000人の来場者があり、海外からも5,000人の来場がありました。また、海外来場者のうち約50%が、購買決定及び製品選定の権限があるという回答でした。
- 2) 他社の顧客を含め、従来接触することのできない幅広い潜在顧客にアプローチすることができます。IGAS2018における来場者の業種割合は、印刷関連48%、企画デザイン関連6%、紙工・製本関連8%、ベンダー8%、プリプレス関連3%となっています。
- 3) 実機でのデモンストレーションを実際に見てもらうことにより、顧客に具体的で説得力のあるプレゼンテーションを行うことができるため、受注に結びつく可能性が高くなります。
- 4) 展示会期間中に様々なセミナーを実施予定ですので、新製品・新技術・新サービスの詳細な紹介が可能となります。
- 5) 数千人規模の見学ツアーを実施しますので、来場者の回遊性が高まるとともに、より積極的に知識をもった来場者を期待できます。
- 6) 出展者同士で取引やコラボレーションが実現する可能性があります。実際、実機によるデモンストレーション等において、出展者同士のコラボレーションによる新しいかたちのプレゼンテーションが行われています。
- 7) 多くの報道・マスコミ関係者が来場するため、メディアで取り上げられる可能性が非常に高くなります。実際過去のIGASにおいても、日経新聞等多くのメディアに取り上げられました。

●参考:IGAS2018 開催結果

- 1) 会期
2018年7月26日(木)～31日(火) 6日間
- 2) 会場
東京ビッグサイト 東展示棟1～6ホール
- 3) 出展者数
319社
- 4) 出展規模
2,702小間
- 5) 総来場者数
55,863人
- 6) 海外来場者数
5,000人